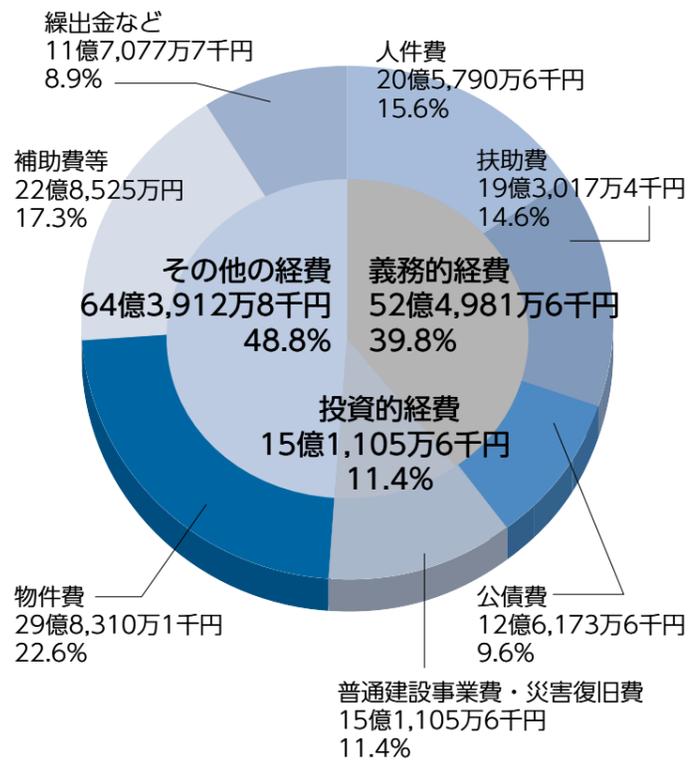


一般会計歳出 132億円



■ 性別経費
人件費や扶助費など義務的経費は、52億4,981万6千円(前年度比4,174万6千円増)を計上しました。投資的経費は、15億1,056万6千円(前年度比8億2,004万4千円減)を計上しました。

今年度は、菊陽北小学校増改築事業や古閑原団地建設事業などがあります。武蔵ヶ丘中学校増改築事業の事業費の減額で、昨年度より減少し

一般会計 歳出

■ 特別会計
特別会計は、特定の目的のための会計予算で、一般会計のものとは区別するための会計です。
土地取得特別会計は町の事業で使う土地を事業実施に先立って取得する

特別会計 予算

特別会計	予算額 (前年度比)
土地取得特別会計	1億7,039万7千円 (0.9%減)
国民健康保険特別会計	41億6,501万7千円 (0.7%増)
介護保険特別会計	23億1,163万7千円 (1.2%増)
後期高齢者医療特別会計	3億3,348万9千円 (3.8%増)

国民健康保険特別会計は74歳までの農業・自営業・退職者などの保険給付や特定健康診査などの事業を行います。

介護保険特別会計は高齢者の介護に関するサービス給付、地域支援事業を行います。

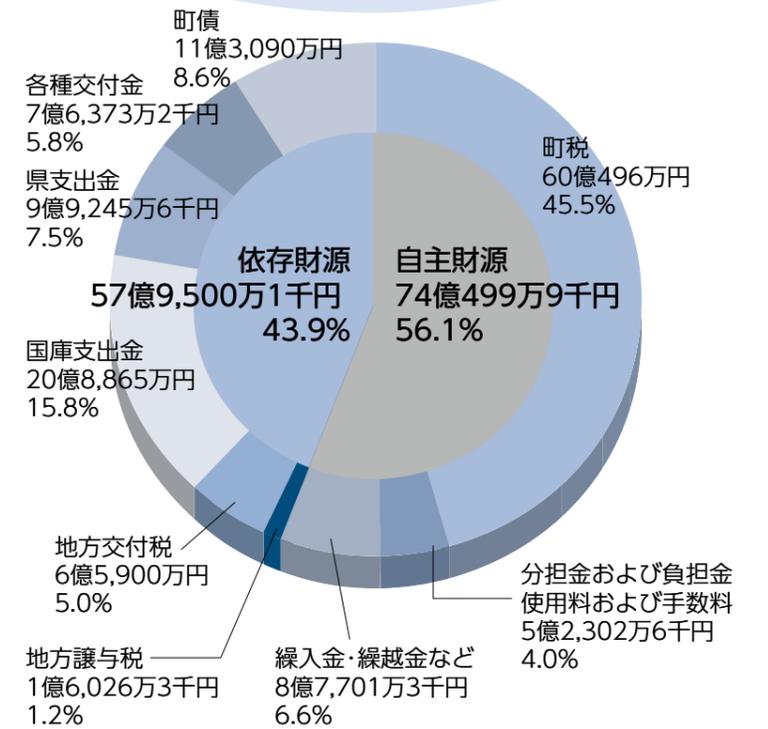
後期高齢者医療特別会計は75歳以上の人が納めた保険料を熊本県後期高齢者医療広域連合へ納付します。この他にも健康を増進するための事業を行います。

用語の説明

- 歳入 自主財源** 町が自主的に調達できる財源。自主財源が多いほど町の行政活動の自主性と安定性が高い。
- 依存財源** 町が他の支援などで調達する財源。
- 地方交付税** 一定の行政水準を確保するために国から交付されるお金。
- 国・県支出金** 国や県が事業費の一部を負担したり、補助したりするお金。
- 町債** 町が施設の整備を行う場合などの財源に長期的に借り入れるお金。
- 繰入金** 他の会計や基金などから受け入れるお金。

- 歳出 義務的経費** 支出が義務付けられていて、任意に減らせない経費。人件費、扶助費、公債費。
- 投資的経費** 施設や道路など将来に残るものを作るために支出される経費。
- 扶助費** 社会保障制度の一環として、障害者総合支援法、児童福祉法などに基づき支出される経費。
- 繰出金** 他の会計へ支出される経費。
- 補助費等** 町から他の団体または個人に対し、各種の行政上の目的で支出する経費。補助金、負担金など。
- 物件費** 消費的な経費の総称。消耗品費、委託料など。

一般会計歳入 132億円



■ 自主財源
歳入全体の56・1%となる自主財源は、74億499万9千円(前年度比5億2,782万3千円減)と見込みました。このうち、町税は個人町民税、固定資産税、軽自動車税の伸びにより60億496万9千円(前年度比3億3,193万円増)と見込みました。

■ 依存財源
歳入全体の43・9%となる依存財

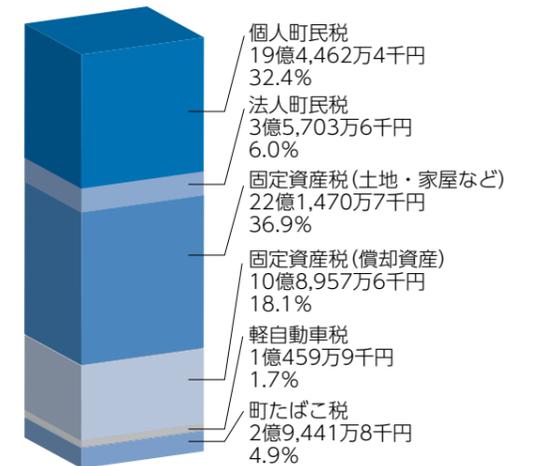
一般会計 歳入

源は、57億9,500万1千円(前年度比2,782万3千円増)と見込みました。国庫支出金は、保育所民営化・認定こども園の増による施設型給付費負担金の増や臨時福祉給付金等が増加する見込みです。

町債は、前年度から4億2,490万円減の11億3,090万円を借り入れる予定です。このうち、国から交付されるべき地方交付税の財源不足を補うために借り入れる臨時財政対策債は6億7,600万円と見込んでいます。

平成28年度当初予算

一般会計	132億円 (3.6%減)
特別会計	69億8,054万円 (1.0%増)
下水道事業会計	26億8,007万4千円 (11.9%増)
総額	228億6,061万4千円 (0.6%減)



歳入全体の45.5%を占める町税の内訳

平成28年度 予算

平成28年度の一般会計、特別会計、下水道事業会計の予算総額は228億6,061万4千円で前年度比1億4,744万3千円減(0.6%減)になりました。予算の主な内容をお知らせします。

財政課 財政係 ☎(232)2111



■総務費(前年度比13・6%減)
 全般的な管理事務、企画調整事務、広報紙、電算、庁舎管理に必要な経費の他、人件費など通常必要とされる経費、統計調査や選挙費などの経費を計上しています。

■民生費(前年度比8・0%増)
 障害者福祉や高齢者福祉、児童福祉など町民が一定水準の生活と安定した社会生活を営むことを保障するために必要な経費を計上しています。



■議会費(前年度比8・1%減)
 議員の報酬や費用弁償、委員会の運営や議会広報など議会の活動に必要な経費を計上しています。

目的別経費の内容

■衛生費(前年度比0・9%増)
 各種検診事業や子ども医療、清掃やごみ処理の費用など町民が健康で衛生的な生活環境を保持するために必要な経費を計上しています。

■労働費(前年度比0・9%減)
 労働者のための勤労青少年ホーム(西部町民センター内)や働く婦人の家(三里木町民センター内)の運営に必要な経費を計上しています。

■農林水産業費(前年度比5・0%増)
 農業委員会の運営や農業・畜産・林業の振興、農業土木や農業構造改善、水路の整備などに必要な経費を計上しています。

■商工費(前年度比21・0%増)
 商工業の振興や企業誘致、工業団地の管理、観光などに必要な経費を計上しています。

■土木費(前年度比2・3%減)
 道路や公園、土地区画整理事業、町営住宅の整備や維持管理に必要な経費を計上しています。



■教育費(前年度比34・6%減)
 教育委員会の運営や小・中学校、社会教育、体育振興にかかる経費の他、図書館運営に必要な経費を計上しています。

■公債費(前年度比4・9%増)
 町の借金である町債の返済元金と利子支払に必要な経費を計上しています。町債残高見込みは、平成27年度末で159億3,298万3千円です。



■消防費(前年度比6・3%増)
 消防署を運営する菊池広域連合への消防負担金や町の消防団運営に必要な経費、防火水槽や消防水利などの消防施設整備に必要な経費を計上しています。



■衛生費(前年度比0・9%増)
 各種検診事業や子ども医療、清掃やごみ処理の費用など町民が健康で衛生的な生活環境を保持するために必要な経費を計上しています。

■労働費(前年度比0・9%減)
 労働者のための勤労青少年ホーム(西部町民センター内)や働く婦人の家(三里木町民センター内)の運営に必要な経費を計上しています。

■農林水産業費(前年度比5・0%増)
 農業委員会の運営や農業・畜産・林業の振興、農業土木や農業構造改善、水路の整備などに必要な経費を計上しています。

■商工費(前年度比21・0%増)
 商工業の振興や企業誘致、工業団地の管理、観光などに必要な経費を計上しています。

■土木費(前年度比2・3%減)
 道路や公園、土地区画整理事業、町営住宅の整備や維持管理に必要な経費を計上しています。

下水道事業会計

下水道事業(公共下水道事業と農業集落排水事業)は、地方公営企業法を適用した会計処理を行っています。公営企業会計は、収益的収支と資本的収支に分けて会計処理を行います。

- 収益的収支 下水道事業を運営するための経営活動にかかる費用とその財源です。
- 資本的収支 下水道施設の建設や改良などにかかる費用とそのための財源です。

下水道事業会計 予算

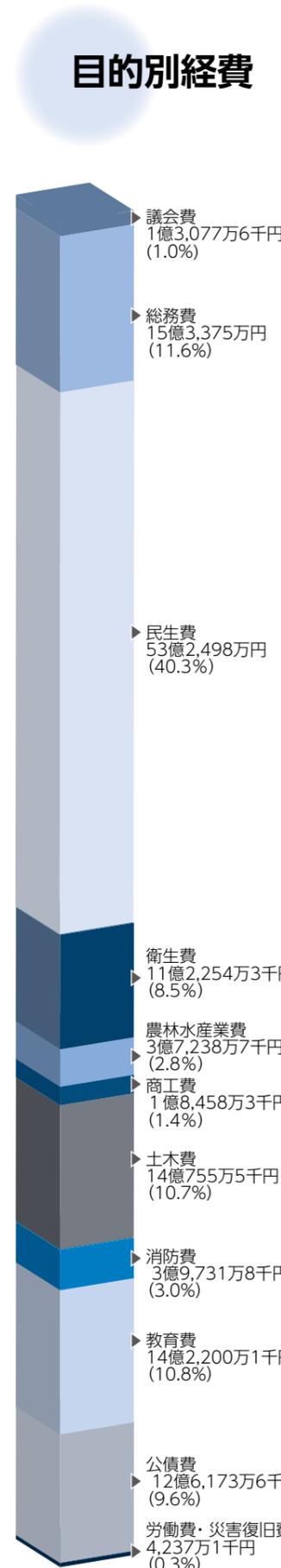
収益的収支		資本的収支	
事業収益	14億172万9千円	資本的収入	9億4,183万2千円
事業費用	13億7,816万円	資本的支出	13億191万4千円

※資本的収支の不足額は、収益的収支の事業費用のうち現金の支出を必要としない減価償却費などで補てんします。

下水道課 業務係 ☎(232)2164

平成28年度の主な事業

議会費		商工費	
議会運営に係る費用	1億3,078万円	商工振興費	2,937万円
		企業誘致対策事業	1億3,938万円
		観光費	550万円
総務費		土木費	
自治会関係事業	5,446万円	道路の新設改良	2億2,120万円
文書広報費(広報さくよう発行など)	1,167万円	道路の維持管理	9,768万円
広報さくよう縮刷版	1,075万円	原水駅周辺整備事業	4,500万円
スクールパトロール事業	408万円	土地区画整理事業	2億9,555万円
交通安全対策事業	1,338万円	公園の維持管理	7,289万円
防犯灯設置事業	1,203万円	町営住宅の維持管理	1,028万円
地域公共交通事業(町内巡回バスなど)	4,538万円	町営古閑原団地建設	1億3,036万円
電子計算システムの運用管理	1億1,645万円	下水道事業(公共分)への負担など	4億2,946万円
役場庁舎管理費	4,578万円		
役場庁舎蛍光灯LED改修	2,859万円	消防費	
公共施設等総合管理計画策定	243万円	菊池広域連合負担金(消防費)	3億2,116万円
消費者行政活性化事業	183万円	非常備消防費(消防団員関係費など)	3,988万円
総合スポーツ施設整備基金積立	1億円	消防防災施設整備事業	879万円
民生費		教育費	
臨時福祉給付金等給付事業	1億4,470万円	中学生海外派遣事業	473万円
障害者福祉費(総合支援費他)	7億6,509万円	外国青年招致事業(2人)	1,105万円
高齢者福祉費	2,468万円	各小中学校関係備品購入(電子黒板など)	3,120万円
放課後児童健全育成事業	6,506万円	特別支援指導助手他各種非常勤講師等の活用	8,792万円
学童保育施設整備事業	1,011万円	菊陽南小学校空調設備設置事業	4,590万円
児童手当	9億4,929万円	菊陽北小学校建設事業	1億8,936万円
保育所運営費(公立7園)	5億7,893万円	武蔵ヶ丘中学校施設整備事業	1億1,674万円
私立保育所保育委託料(8園)	8億9,028万円	私立幼稚園費	6,582万円
認定こども園等給付費	9,657万円	生涯学習の推進(施設の運営含む)	1億5,270万円
小規模保育所等給付費	1億7,916万円	図書館の運営(ホール運営含む)	8,343万円
国民健康保険特別会計繰出金	3億7,826万円	地域おこし協力隊	673万円
介護保険特別会計繰出金	3億2,427万円	体育施設・スポーツ振興費	2,321万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	7,858万円		
県後期高齢者医療広域連合負担金	3億660万円		



衛生費		公債費	
子ども医療費助成(中3まで)	2億73万円	元金	11億804万円
妊産婦・乳児健康診査事業	6,644万円	利子	1億5,370万円
予防接種事業(インフルエンザ他)	1億9,253万円		
各種健康診査事業	6,862万円	■特別会計予算内容	
むし歯予防対策事業	441万円	土地取得特別会計	
菊池環境保全組合負担金(ごみ処理)	2億3,538万円	(仮称)光の森多目的広場管理事業	114万円
菊池広域連合負担金(し尿処理費)	3,121万円	公債費(元金・利子)	1億6,904万円
菊池広域連合負担金(火葬場費)	770万円	国民健康保険特別会計	
ごみ収集運搬業務委託料	7,903万円	保険給付費	23億7,973万円
リサイクル奨励金など	929万円	特定健康診査等事業	2,054万円
太陽熱温水器、雨水浸透樹他設置補助事業	230万円	保健指導事業	400万円
労働費		介護保険特別会計	
勤労青少年ホーム、働く婦人の家運営費	355万円	保険給付費	21億5,306万円
		地域支援事業費	1億2,837万円
農林水産業費		後期高齢者医療特別会計	
農業振興費	1,715万円	後期高齢者医療広域連合納付金	3億2,052万円
畜産振興費	869万円	健康保持増進事業	928万円
土地改良事業(水路の整備など)	7,865万円		
下水道事業(農業集落排水)への補助	3,692万円		
町有林の管理	409万円		
青年就農給付金事業	2,400万円		
農地集積推進事業	707万円		
多面的機能支払交付金事業	9,054万円		

※分かりやすいように万円単位で記載しています。